

小学校・低学年編 第2部 7 「とう校はんの はん長さん」

- 1 学年 第2学年
- 2 主題名 ありがとう6年生
- 3 内容項目 2－(4) 日ごろ世話になっている人々に感謝する。
- 4 テーマ C 人を思いやる心、人とのつながり

5 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値

よい人間関係を築くためには、互いを認め合うことが大切であるが、その根底には、相手に対する尊敬と感謝の念が必要である。周りの人々に支えられ助けられて自分が存在するという認識に立つとき、尊敬と感謝の念が生まれてくると考えられる。小学校低学年の段階においては、身近で日ごろ世話になっている人々の存在に気づき、それらの人々の善意に感謝する気持ちを具体的な言葉に表したり、行動に表したりすることにより、尊敬と感謝の念を養いたい。

(2) 資料について

作文は、ちょうど同じ2年生の作文である。1年生の時、登校班の班長の「けんじ君」は毎朝家まで迎えにきてくれたこと、しかもそれは遠回りになるのに嫌な顔もせず、その上重い荷物を持ってくれたということに対し、とても喜んでいるという内容である。そして、「ぼくも、けんじ君みたいに1年生に親切にしてあげたい。」と結ばれている。身近でお世話になったことや世話をしてくれた人の存在に気づき、感謝の気持ちを持つとともに、「なりたい自分」のイメージを持たせ、実践意欲や態度につなげていきたい。また、終末の過程で、これからの自分の態度や行動について考えさせるため、山本兼一さんの「おうえんメッセージ」を活用したい。

6 各教科等との関連

特別活動「ありがとう集会」（2月）では、6年生にお世話になったことを振り返り、感謝の気持ちを歌やメッセージ、プレゼント等で表す。

生活科「おもいでがいっぱい」（2～3月）で、自分の生き立ちについてまとめることを通して、家族やいろいろな人々にお世話になってきたことや自分の成長に気付く。

学級活動「給食感謝週間」（1月）で、給食の歴史や食事の在り方について学ぶとともに、日ごろお世話になっている給食にかかわる人々に感謝する。

性教育「ささえられているわたしたち」（2月）で、自分の誕生までのことや生まれた頃のこと、家族の思いや願いを知り、いろいろな人々に支えられて大きくなってきたことに気付く。

7 本時のねらい

日ごろ、いろいろな人に親切にしてもらっていることに気づき、感謝する気持ちを表そうとする実践意欲を養う。

8 授業改善の視点

(1) 各教科等との関連を図った展開の工夫

道徳の時間における指導と6年生を送る会「ありがとう集会」に向けた取組との関連を図り、道徳的実践力の育成につなげる。

(2) 資料の終末の文と「おうえんメッセージ」の活用

「ぼくも、けんじくんみたいに1年生に親切にしてあげたいです。」という資料の終末の文と、山本兼一さんの「おうえんメッセージ」を通して、今後の自分の態度や行動を考えさせる。

9 本時の展開

過程	学 習 活 動	主 な 発 問 予想される児童の反応	指導上の留意点	資料・評価等
導入	1 昨年の「ありがとう集会」を思い出す。	○もうすぐ「ありがとう集会」があります。昨年の「ありがとう集会」では、どんなことをしましたか。	・本時の学習への意欲付けにする。	
展開	2 資料「とう校はん長さん」を読み、「ぼく」が入学前、登校についてどう思っていたか考える。	○「ぼく」は、入学前、登校についてどう思っていたでしょう。 ・遠くて、細い坂道の階段を一人で通らなくては行けない。 ・幼稚園の時は幼稚園バスで送り迎えだった。小学校もバスで行くのかなあ。 ・何度も歩いて練習したけど、道をまちがえるし、すごく遠いな。 ・一人で小学校まで歩いて行けるか、どきどきした。	・「ぼく」は、登校の道のりが遠いことについて、とても不安を持っていたことに気付かせる。	登場人物の絵
	3 けんじくんがしてくれたことについて考える。	○けんじくんは「ぼく」に、どんなことをしてくれましたか。そのことを「ぼく」は、どう思ったでしょう。 ・毎朝、迎えに来てくれてほっとした。 ・遠回りなのに、嫌な顔もせずに来てくれて、うれしかった。 ・重い荷物を持ってくれて、とてもうれしい気持ちになった。	・親切にしてくれたけんじくんの心と、親切にしてもらって不安が和らぎ、今度は自分も1年生に親切にしてあげようと思っている「ぼく」の前向きな気持ちに気付かせる。	
	4 自分の体験について話し合う。	◎「ぼく」と似たような体験は、ありませんか。 ・登校中ころんどとき、6年生がやさしく世話をしてくれた。 ・仲よし班遊びのルールが分からないとき、6年生が教えてくれた。 ・そうじの時に6年生が助けてくれた。	・自分の身近なところで、6年生が親切にしてくれていることに気付かせる。	ワークシート 日ごろ、親切にしてもらっていることに気づき、感謝する気持ちを表そうとしている。
終末	5 「おうえんメッセージ」を聞いて考える。	○みんなは、親切のわを、どのように広げていきますか。	・身近な人に親切にしようとする気持ちや、6年生に感謝の気持ちを伝えようとする意欲を大切にさせる。	「おうえんメッセージ」(山本兼一) 「ありがとう集会」だより

10 板書計画

◎「ぼく」と似たようなこと

・とう校はん
・なかよしはんそうじ・学校ぎょうじの時

「ありがとうしゅう会」

かんしゃ

けんじの顔

ぼくのこころ顔(絵)

・ほっとした
・うれしい

けんじくん

・まい朝、むかえに来てくれた。
・とおまわりなのに、いやなかおもせずに来てくれた。
・おもいにもつをもってくれた。

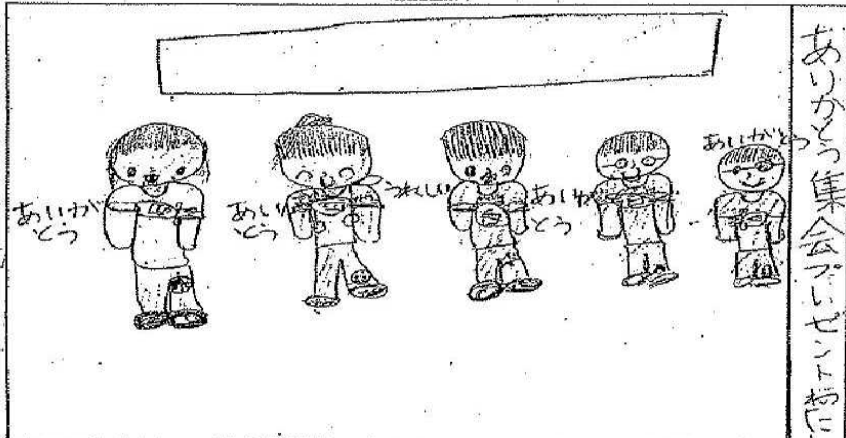
入学前

ぼくの不安な顔(絵)

・とおくてほそいさか道のかいだん
・ようちえんのバス
・春休みにあるいてれんしゅう
・まちがえて・・・どきどき

とう校はんのはん長さん

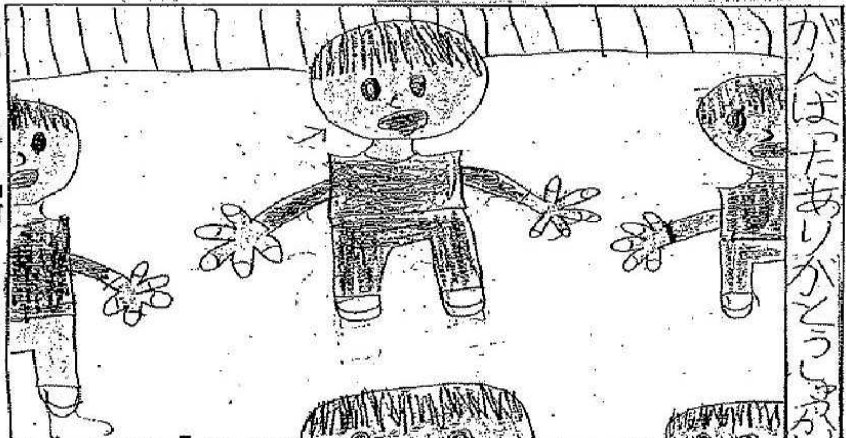
二年
組
名前



あいがとう
集会プレゼントおた

わたしは6年生にありがとうといわれてうれしかった。すく6年生いまでお世話になりました。なかよしはあそびで、あそびをきめてくれてありがとう。なかよしはんそうじで、おくれたときにおくれてすみません。と言った。いよいよ、やくそうじしよう。と言ってくれたので、うれしかったです。すく6年生いまで、いろんなはてなをしてくれてありがとう。

二年
組
名前

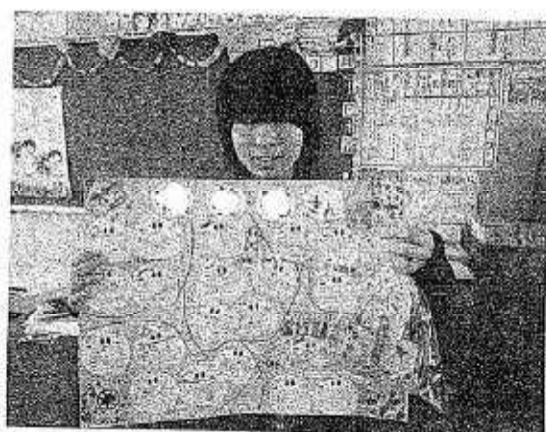


がんば
たありがとうし

ありがとうしやうがいて、がんばってうたいました。6年生がよろこぶようにうた、たらほんとうによろんでくれます。した。あとからみんなではくしやをした。た。ぼくはすくうれしかったです。ぼくは心の中で、みんなありがとう。と思っうれしかったです。



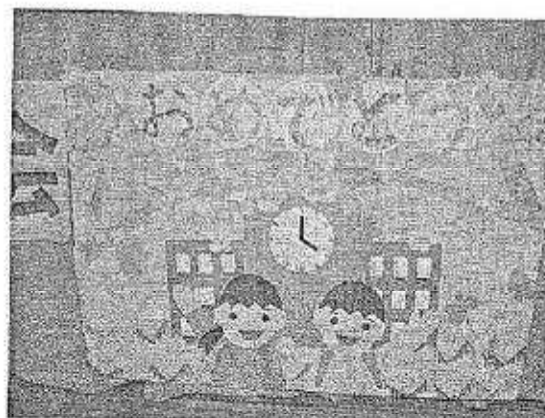
2・3年生が作ったプレゼントを
どうぞ。(クリップボード)



6年生へのよせ書きとプレゼント



クラスから6年生へのメッセージ
「やさしさをありがとう」



2年生の壁面製作
正面にかざられました。



6年生の発表



「大切なもの」の歌をおくります。
とどけ、「ありがとう」の気持ち！